

FavorPrep™ GEL Purification 96-Well Kit

Cat. No. : FAGP107A (1 回分) / FAGP107B (2 回分) / FAGP107C (4 回分)

本製品は研究用です v 202505

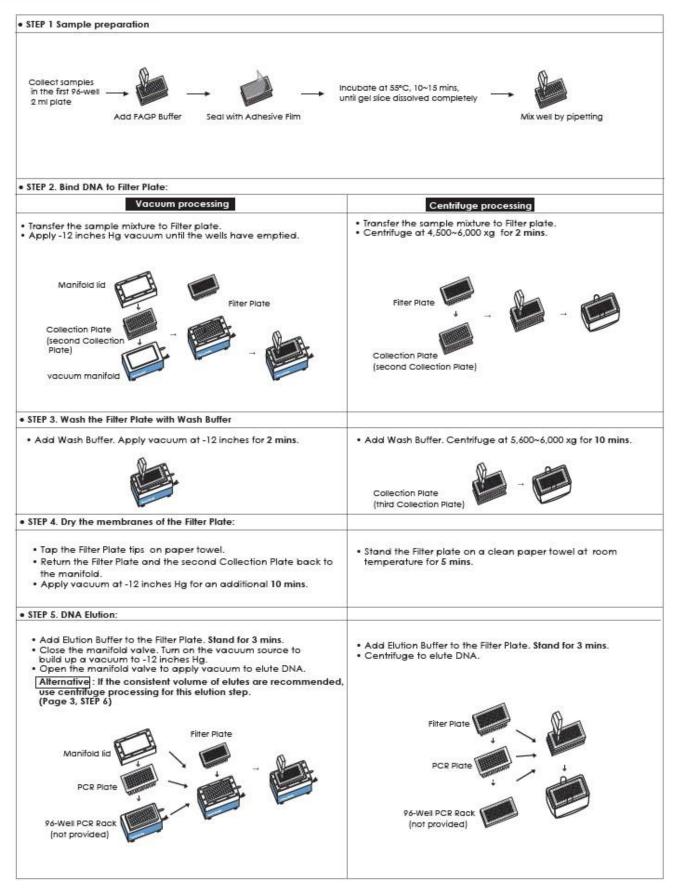
● キットの内容

	FAGP107A (FAGKE 96001)	FAGP107B (FAGKE 96002)	FAGP107C (FAGKE 96004)
	(1 plate)	(2 plates)	(4 plates)
FAGP Buffer	70 ml	140 ml	140 ml×2
Wash Buffer (Concentrate)*	17.5 ml	35 ml	35 ml×2
Elution Buffer	30 ml	60 ml	60 ml × 2
Filter Plate (96-Well DNA Binding Plate)	1 plate	2 plates	4 plates
Collection Plate (96-Well 2ml Plate)	3 plates	6 plates	12 plates
Elution Plate (96-Well PCR Plate)	1 plate	2 plates	4 plates
Adhesive Film	2 pcs	4 pcs	8 pcs
*添加する 96~100%エタノール量			
Wash Buffer (concentrated)	70 ml	140 ml	140 ml×2

● 基本情報

構成	シリカメンブレン (フィルタープレート)	
サンプル量	アガロースゲル: 最大 200 mg	
DNA サイズ	65 bp∼10 kb	
所要時間	≤45 分	
回収率	70~85%	
結合量	最大 20 µ g /well	
溶出量	50~75 μI	
方法	遠心法 もしくは 吸引法	
ダウンストリームアプリケーション	蛍光または放射性物質によるシークエンス	
	制限酵素分解	
	ライブラリースクリーニング	
	ライゲーション	
	ラベリング	
	形質転換	







● 重要事項

- 1. 作業中はゴム手袋、白衣を着用してください。
- 2. 安全に取り扱うため、手順を開始する前に安全情報(英語版マニュアル)をご確認ください。
- 3. Wash Buffer は開封時にエタノール(96~100%)を加えてください。
- 4. FAGP Buffer に沈殿がある場合は 60°Cで 5 分間温めてください。
- 5. 本キットの構成品は室温(15~25°C)で保管してください。
- 6. サンプルの損失やウェル間の汚染を防ぐため、プレートには Adhesive Film を貼り、十分に密封してください。 Adhesive Film は再利用しないでください。

● 用意するもの

- 1) ピペット、ピペットチップ(滅菌済み)
- 2) 96~100%エタノール(Wash Buffer の調製用)
- 3) 96-Well PCR ラック
- 4) 5,600~6,000×g に到達可能なスイングローター式遠心機(厚さ 8.0cm のプレートを収容可能) 吸引法を用いる場合
- 5) 96-Well Plate 対応のバキュームマニホールド、-12inHg に到達可能な真空ポンプ

● 操作 ※操作前に「重要事項」をよくお読みください。

<吸引法>

STEP 1. サンプルの調製

- 最大 200 mg のアガロースゲル(DNA 断片を含む)を Collection Plate(付属品、1 枚目)に移します。
- ・ 500 μ l の FAGP Buffer を各ウェルに加え、Adhesive Film で封をします。ゲルスライスが完全に溶解するまで、 55° Cで $10\sim15$ 分間インキュベートします。インキュベート中 5 分毎に軽く振り、十分に混和します。

STEP 2. DNA の結合

- 新しい Collection Plate (付属品、2 枚目)をバキュームマニホールドに取り付け、カバーで固定します。その上に Filter Plate (付属品)を取り付けます。
- 混合液を Filter Plate に移し、1 枚目の Collection Plate を捨てます。
- ウェルが空になるまで-12inHgで真空引きをします。
- バキュームマニホールドを真空から解放します。
- 2 枚目の Collection Plate を捨てます。
- Filter Plate と新しい Collection Plate (付属品、3 枚目)をバキュームマニホールドに取り付けます。

STEP 3. Filter Plate の洗浄

- 各ウェルに 500 μ I の Wash Buffer (エタノール添加)を加えます。
- -12inHg で 2 分間真空引きをします。





- バキュームマニホールドを真空から解放します。
- ろ液を捨て、Collection Plate をバキュームマニホールドに戻します。

STEP 4. Filter Plate の乾燥

- Filter Plate の先端を清潔なペーパータオルで軽く叩き、残留液を取り除きます。
- Filter Plate をバキュームマニホールドに戻します。
- -12inHg でさらに 10 分間真空引きをします。
- バキュームマニホールドを真空から解放します。
- ろ液を含む Collection Plate を捨てます。

STEP 5. 溶出

代替方法:一定量の溶出液が必要な場合は、<遠心法>の STEP 5 の方法で溶出してください。

- Elution Plate (付属品)を96-Well PCR ラック(非付属品)に取り付け、バキュームマニホールドにカバーで 固定します。その上に Filter Plate を取り付けます。(上: Filter Plate 中: Elution Plate 下:96-Well PCRラック)
- 50~75 μ l の Elution Buffer を Filter Plate のメンブレンの中央に加え、3 分間静置します。
 - メモ) 溶出液は Elution Buffer の添加量よりも平均で約 25 µ l 少なくなります。
 - 例) 50 μ l の Elution Buffer に対して~25 μ l の溶出液が回収できます。
 - 50 μl 未満の Elution Buffer で溶出しないでください。収量が減少する恐れがあります。
 - 効果的な溶出のため、Elution Buffer はメンブレンの中央に滴下し、完全に吸着させてください。
 - >5kbp の DNA 断片の場合、70°Cに予熱した Elution Buffer の使用により回収量が増加します。
- バキュームマニホールドのバルブを閉じ、-12inHgで真空引きをします。
- バルブを開き、DNAを溶出します。
- バキュームマニホールドを真空から解放します。
- Elution Plate を取り出し、Adhesive Film(付属品)で封をします。
- 精製後の DNA を-20℃で保管します。

<遠心法>

STEP 1. サンプルの調製

- 最大 200 mg のアガロースゲル(DNA 断片を含む)を Collection Plate(付属品、1 枚目)に移します。
- ・ 500 µ l の FAGP Buffer を各ウェルに加え、Adhesive Film で封をします。ゲルスライスが完全に溶解するまで 55°Cで 10~15 分間インキュベートします。インキュベート中 5 分毎に軽く振り、十分に混和します。

STEP 2. DNA の結合

- Filter Plate (付属品)を新しい Collection Plate (付属品、2 枚目)に取り付けます。
- 混合液を Filter Plate の各ウェルに移し、Collection Plate (1 枚目)を捨てます。
- 組み合わせたプレートを 5,600~6,000 × g で 2 分間遠心分離します。





- 2 枚目の Collection Plate を捨てます。
- Filter Plate を新しい Collection Plate (付属品、3 枚目)に取り付けます。

STEP 3. Filter Plate の洗浄

- 500 μ l の Wash Buffer (エタノール添加)を各ウェルに加えます。
- 組み合わせたプレートを 5.600~6.000×g で 10 分間遠心分離します。
- 3 枚目の Collection Plate を捨てます。

STEP 4. Filter Plate の乾燥

Filter Plate をペーパータオル(非付属品)の上に置き、室温で5分間静置します。

STEP 5. 溶出

- Elution Plate (付属品)を96-Well PCR ラック(非付属品)に取り付け、その上に Filter Plate を取り付けます。
 (上: Filter Plate 中: Elution Plate 下:96-Well PCR ラック)
- 50~75 μ l の Elution Buffer を Filter Plate のメンブレンの中央に加え、3 分間静置します。
 - メモ) 溶出液は Elution Buffer の添加量よりも平均で約 25 µ l 少なくなります。
 - 例) 50μ l の Elution Buffer に対して $\sim 25 \mu$ l の溶出液が回収できます。
 - 50μl未満の Elution Buffer で溶出しないでください。収量が減少する恐れがあります。
 - 効果的な溶出のため、Elution Buffer はメンブレンの中央に滴下し、完全に吸着させてください。
 - >5kbp の DNA 断片の場合、70℃に予熱した Elution Buffer の使用により回収量が増加します。
- 組み合わせたプレートを 5,600~6,000 x g で 5 分間遠心分離し、DNA を溶出します。
- Elution Plate を取り出し、Adhesive Film(付属品)で封をします。
- 精製後の DNA を-20℃で保管します。